

施設関係者評価について

・ふたばの会の皆様からのお言葉をまとめてみました。

| | |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 園の教育方針・保育内容について 職員がふたばの理念、教育方針を理解し、統一感を持って保育していることが伝わっている。子どもたちが、のびのびと遊び、自主性を育てている保育に満足の声が多い。 |
| 2 | 園だよりやクラスだより、園長通信の発行などでの情報提供について 発行回数や情報量、内容についても良いとの声があった。園の様子が分かり、その月の目標や行事等も分かりやすく、理事長先生のコラムは、毎月楽しみにしている。 |
| 3 | 園運営に関して、保護者の皆様の参加について（回数など含む） 園の行事など、内容も参加日数も丁度よく、毎回、楽しく参加している。役員を含め、一家庭一つのお手伝いは、園と家庭とが一緒に子育てしているという意味でも、子どもの関心が持てている。 |
| 4 | 保護者の皆様に対する子育て支援について 延長保育、預かり保育が充実しているので助かる。また、子育てサロンなど、子育ての悩みを気軽に相談できる場があることも良い。 |
| 5 | 職員の対応について（園長・担任・補助・事務などすべての職員に対して） 職員の皆さんが、笑顔で感じの良い挨拶や対応をしてくれている。子どもたち一人一人を尊重し、小さなことにも丁寧にきちんと対応しているので、信頼して子どもを任せられる。 |
| 6 | 預かり保育について 急な用事など、直前でも預かってくれるので助かる。料金がもう少し安いと嬉しいのだが、の声も |
| 7 | 安全管理について 大きな事故や怪我もなく安心している。定期的な安全確認や、毎月、避難訓練を実施しており、安全面を重視してくれているのが分かる。木のぬくもりのある建物の為、棘が入ることがある様なので、メンテナンスをしっかりとしてほしい。 |
| 8 | 施設、設備、環境、図書などについて 特に問題は感じない。の声が多かった。 |
| 9 | 保健など園の環境衛生の管理・健康診断の実施状況等について 食中毒対策や病気のことなど、情報をいただけて助かる。特に、健康診断も年2回あるので安心して参考になっている。 |
| 10 | その他、お気づきの点などご記入ください。 子どもが日々、様々なことに自信をつけ、たくましくなっている姿を見て、すばらしい環境で幼児期を過ごせ本当に良かったと毎日感謝しかありません。など評価が高い。 ふたばの会（保護者会）については、役員によって負担の度合いが違うので、活動内容の見直しをし負担の感じることをないように改善できると良い。の意見があった。 |

ふたばの会役員さんからの声は、上記の内容となりました。

今後の園運営に活かしたいと思います。お寄せ下さいましたご感想を真摯に受け止め、さらに子どもたちが主役のこども園を職員一同で高めていきます。

認定こども園ふたばランド
園長 小菅 佳子

自己評価結果シート

令和元年度

認定こども園ふたばランド

園長 小菅 佳子 印

1.令和元年度の目標

- ・方針に沿った保育内容の充実と保育のさらなる向上～園内研修日に課題を出して学び合う～
- ・子どもが主体的に遊ぶ、遊びの研究
- ・保幼小連携に対する研修や小学校との交流を実施する
- ・今年度の園児の発達に応じた活動の研究

2.本年度に定めた重点的に取り組む事が必要な目標や計画をもとに設定したこども園

評価の具体的な目標や計画

- ・ゆるぎない方針が根付いているので、日々の保育活動の中にしっかりと繁栄していく。
- ・特に様々な活動に対し、自分で考え、友だちと協力し最後まであきらめないで頑張る。
- ・何事にも興味・関心をもって、意欲的に集中して取り組める。
- ・保育教諭の保幼小接続に関する研修の実現や地域の小学校との交流会を接続していく。
- ・保幼小接続カリキュラムの内容の見直し。

3.評価項目の達成及び取り組み状況

| 評価項目 | 取組状況 |
|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 方針に沿った保育内容かどうか | 教育課程、指導計画、月案、週案、日案を職員間で作成・見直しをし、日々の活動内容を園長・担任と共に考え合い、園児に合った楽しい教材準備に力を入れている。 |
| 最後まであきらめない力 | 固定遊具、運動器具、描画など様々な活動に挑戦。最後まで頑張ろうとする子どもの姿が見られた。 |
| 探求心を持って意欲的に取り組む | 好奇心や意欲を持って遊びを楽しみ、友だちと一緒に遊びこむ様子があった。 |
| 保幼小接続 | 課題であった小学校との接続交流を持て、小学校を楽しみにできるようになった。 |
| 遊びの研究 | 子どもたち自ら友だちを集めて遊びようになった。 |

4.こども園評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

日々の保育に保育者の願いが込められ、様々な豊かな活動を取り入れている「ふたば」は、特に子ども同士の関わり合いが多く持てる保育を心掛けている。保育者が中心となり、それに子どもが従うという主従関係ではなく、子どもがその中で興味・関心をもって意欲的に遊びに参加し、展開できる創造性も大事にしている。また、最後まであきらめない忍耐強い力を持てるよう、日々の活動にも工夫を凝らしている。結果、伸び伸びと自らの主張を発揮できる子どもが増えている。また、今年度も保幼小接続の交流を積極的に試みた結果、交流会の実施ができ、参加した園児は小学校へ興味・関心を持つことができた。

安全面、衛生面には、全職員が意思統一し、避難訓練も毎月実施。その結果、子ども自身が自分の身を守ることの重要性を感じる事ができたと考察する。